

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第2区分
 【発行日】令和4年8月15日(2022.8.15)

【公開番号】特開2021-16403(P2021-16403A)
 【公開日】令和3年2月15日(2021.2.15)
 【年通号数】公開・登録公報2021-007
 【出願番号】特願2019-131565(P2019-131565)
 【国際特許分類】
 A 6 3 F 7/02(2006.01)
 【F I】
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
 【提出日】令和4年8月4日(2022.8.4)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

20

可変表示を行い、可変表示結果として所定表示結果が表示されたときに遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、

遊技者の動作を検出可能な検出手段と、

遊技に関する説明演出を実行可能な説明演出実行手段と、

前記説明演出に用いる言語を、第1言語と、当該第1言語と異なる第2言語とを含む複数種類の言語のうちから選択可能な言語選択手段と、を備え、

前記説明演出実行手段は、

前記言語選択手段により選択された言語を用いる演出手段として、少なくとも第1演出手段と該第1演出手段と異なる第2演出手段とを含む複数種類の前記演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり、

30

前記言語選択手段により選択された言語の種類に応じて、前記説明演出の説明段階を進行させる速度が異なり、

前記言語選択手段により前記第1言語が選択された場合に、前記第1演出手段および前記第2演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり、

前記言語選択手段により前記第2言語が選択された場合に、前記第1演出手段を用いず前記第2演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり、

前記説明演出として、複数の説明段階を用いた当該遊技機の演出に関する第1説明演出と、複数の説明段階を用いた当該遊技機の遊技方法に関する第2説明演出と、を実行可能であり、

40

前記検出手段により検出された遊技者の動作に応じて、前記第1説明演出の説明段階を進行させることが可能であり、

前記検出手段により検出された遊技者の動作、または、経過時間に応じて、前記第2説明演出の説明段階を進行させることが可能であり、

可変表示中に表示される特定表示を用いて前記第1説明演出を実行する、遊技機。

【手続補正2】
 【補正対象書類名】明細書
 【補正対象項目名】0006
 【補正方法】変更

50

【補正の内容】

【0006】

(A) 可変表示を行い、可変表示結果として所定表示結果が表示されたときに遊技者にとって有利な有利状態に制御可能な遊技機であって、
 遊技者の動作を検出可能な検出手段と、
 遊技に関する説明演出を実行可能な説明演出実行手段と、
 前記説明演出に用いる言語を、第1言語と、当該第1言語と異なる第2言語とを含む複数種類の言語のうちから選択可能な言語選択手段と、を備え、
 前記説明演出実行手段は、
 前記言語選択手段により選択された言語を用いる演出手段として、少なくとも第1演出手段と該第1演出手段と異なる第2演出手段とを含む複数種類の前記演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり、
 前記言語選択手段により選択された言語の種類に応じて、前記説明演出の説明段階を進行させる速度が異なり、
 前記言語選択手段により前記第1言語が選択された場合に、前記第1演出手段および前記第2演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり、
 前記言語選択手段により前記第2言語が選択された場合に、前記第1演出手段を用いず前記第2演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり、
 前記説明演出として、複数の説明段階を用いた当該遊技機の演出に関する第1説明演出と、複数の説明段階を用いた当該遊技機の遊技方法に関する第2説明演出と、を実行可能であり、
 前記検出手段により検出された遊技者の動作に応じて、前記第1説明演出の説明段階を進行させることが可能であり、
 前記検出手段により検出された遊技者の動作、または、経過時間に応じて、前記第2説明演出の説明段階を進行させることが可能であり、
 可変表示中に表示される特定表示を用いて前記第1説明演出を実行する、遊技機。

10

20

30

40

50

(1) 遊技が可能な遊技機(パチンコ遊技機1等)であって、
 遊技者の動作を検出可能な検出手段(十字キーセンサ052F103等)と、
 遊技に関する説明演出を実行可能な説明演出実行手段(演出制御用CPU120、図8-2のS162等)と、
 前記説明演出に用いる言語を、第1言語(日本語のような主言語等)と、当該第1言語とは異なる第2言語(英語のような副言語等)とを含む複数種類の言語のうちから選択可能な言語選択手段(演出制御用CPU120、図8-2のS162、図8-3(b1)の言語選択画面等)と、をさらに備え、
 前記説明演出実行手段は、
 前記言語選択手段により選択された言語を用いる演出手段として、少なくとも第1演出手段(スピーカ8L, 8R等)と、当該第1演出手段とは異なる第2演出手段(主要キャラクタ画像052F001によるコメント表示演出をする副画像表示装置150等)とを含む複数種類の前記演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり(図8-3(b2)等)、
 前記言語選択手段により前記第1言語が選択された場合に、前記第1演出手段および前記第2演出手段を用いた前記説明演出を実行可能であり(図8-3(b2)~(b5)のように音声およびコメント表示を含む説明演出を実行可能等)、
 前記言語選択手段により前記第2言語が選択された場合に、前記第1演出手段を用いず前記第2演出手段を用いた前記説明演出を実行可能である(図8-7(e2)~(e4)のように音声を含まずコメント表示を含む説明演出を実行可能等)。